



東北大学
TOHOKU UNIVERSITY



2018年12月17日

国立大学法人 東北大学

MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社

MS&AD インターリスク総研株式会社

【東北大学 SDGs シンポジウム】

“持続可能な開発目標（SDGs）の達成とグローバル人材”を開催

河野太郎 外務大臣が基調講演

国立大学法人東北大学（総長：大野 英男）と MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社（取締役社長 グループCEO：柄澤 康喜）は、今般、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、SDGs時代における人材育成のあり方をテーマとしたシンポジウムを、平成30年12月21日（金）に仙台国際センターにて開催します。このシンポジウムには、河野 太郎 外務大臣の基調講演をはじめ、各界著名人が登壇します。

東北大学は、「東北大学ビジョン2030」において、震災復興から持続可能な社会創造を見据えた新たな課題解決型研究を展開するとともに、社会を構成する多様なセクターとのパートナーシップのもと、持続可能な開発目標（SDGs）を達成するための新たな社会価値を創造し、未来を拓く変革を先導します。

MS&AD インシュアランスグループでは、今年度からの新しい中期経営計画「Vision 2021」において、社会との共通価値を創造する企業活動の「道標」として、SDGsを掲げました。社会を取り巻く多様なリスクや社会的課題のソリューションを通じ、安定した人々の生活や活発な事業活動を支えるビジネスモデルの推進によって、持続的に成長し、SDGsの達成に寄与していくとしています。

このような両者のビジョンのもと、今回のシンポジウムでは、SDGsの理念を理解し行動する人材が求められる時代が到来する中、SDGsの達成を見据えた行動をとることができるグローバル人材の育成に関し、日本として、政府として、あるいは大学、地域、企業、市民として何ができるか、とりわけ、東日本大震災など災害の経験も踏まえ、世界にどのような発信ができるか、その分野の第一人者の方々に登壇いただき産官学それぞれの立場から講演、議論いただく予定です。

<シンポジウムの概要>

日時：2018年12月21日（金）13:00～17:30（受付開始12:30）

場所：仙台国際センター・桜（仙台市青葉区青葉山無番地）

プログラム：

- ・主催者挨拶 大野 英男 氏 【東北大学総長】
- ・基調講演 河野 太郎 氏 【外務大臣、衆議院議員】
- 国谷 裕子 氏 【キャスター、東京藝術大学理事/慶応義塾大学特任教授】
- 今村 文彦 氏 【東北大学災害科学国際研究所所長・教授】

末吉 竹二郎 氏 【国連環境計画・金融イニシアチブ（UNEP FI）特別顧問、
公益財団法人自然エネルギー財団副理事長】

- ・パネリスト
須藤 勝義 氏 【国際協力機構（JICA 東北） 所長】
渥美 巖 氏 【宮城県東松島市長】
辰野 まどか 氏 【一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト（GiFT） 代表理事】
藤井 史朗 氏 【MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社
取締役 副社長執行役員 グループ CFO】
劉 庭秀 氏 【東北大学大学院国際文化研究科教授】
- ・閉会の挨拶
小野 尚之 氏 【東北大学大学院国際文化研究科長・教授】

※講演者・講演内容・スケジュールは事前の予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

主 催：東北大学、東北大学大学院国際文化研究科

共 催：MS & AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社、東北大学災害科学国際研究所

後 援：内閣府地方創生推進室、外務省、文部科学省、環境省、宮城県、仙台市、東松島市、国際協力機構、
河北新報、MS&AD インターリスク総研

参加費：無料

申込み：下記のURLからお申込みください（11月1日申込み受付開始）

<http://www.intcul.tohoku.ac.jp/g2sd/2018sdgs>

<本シンポジウムについて>

東北大学大学院国際文化研究科では、持続可能な開発に向けた人材育成や知の創出に資するため、2019年度より、新たに「グローバルガバナンスと持続可能な開発プログラム（G2SD）」を開講するとともに、MS&AD インシュアランスグループホールディングス株式会社より寄付金を受け、寄附講義の開講を予定しています。本シンポジウムは、これを記念して開催するものです。

以 上